

CONTENTS

会社概要/編集方針	2
グループ理念/行動指針	3
経営情報	4
営業エリア(略図)	5
事業概要/グループ会社一覧	6
トップメッセージ	7
グループ経営構想V ～限りなき前進～	10
特集I:究極の安全に向けて	14
特集II:震災からの復興・地域の活性化に向けて	16
基本的な考え方と目標	20
グループ全体の環境負荷	21
環境目標に対する進捗状況	22
2014年度以降の環境目標	23
2016年度目標設定にあたっての考え方	24
地球温暖化防止への取り組み	26
資源循環の取り組み	32
生物多様性	36
騒音低減に関する基本的な考え方	38
沿線環境の向上	39
化学物質管理	40
環境コミュニケーション	41
環境マネジメント体制	42
環境会計と経営指標	44
各機関の取り組み	45
グループ会社の取り組み	46
特集III:エネルギー・環境戦略	47
究極の安全をめざして	49
安全文化を根付かせる	52
安全マネジメント体制を磨く	53
安全設備重点整備計画の推進	56
地震対策	61
羽越本線列車事故を受けた対策	62
お客さまとのかかわり	64
特集IV:サービス品質の改革	77
社会とのかかわり	79
特集V:沿線価値向上の取り組み	86
特集VI:世界の鉄道の発展に向けて	89
社員とのかかわり	91
CSRマネジメント	99
コンプライアンス	101
第三者保証報告	104
経営企画部長まとめ	105
社会環境活動のあゆみ	106
会社組織図	107
財務諸表(連結)	108

環境

安全

社会

より詳細な情報は当社ホームページをご覧ください。

<http://www.jreast.co.jp/company/csr/>

会社概要

社名 東日本旅客鉄道株式会社  
 East Japan Railway Company  
 所在地 東京都渋谷区代々木二丁目2番2号  
 設立 1987年4月1日  
 資本金 2,000億円  
 社員数 59,237名(2014年4月1日現在)

編集方針

「CSR報告書」は、JR東日本グループにおける様々な取り組みについて、正確かつ分かりやすく紹介するとともに、様々なステークホルダーの方とコミュニケーションを図ることを目的として発行しております。「CSR報告書2014」では、特に2012年10月に策定した「グループ経営構想V ～限りなき前進～」に関連する特集やインタビューを掲載しています。

本報告書は、「環境」「安全」「社会」のそれぞれの側面で特に進捗のあった情報等を掲載しているため、当社グループ全体の取り組みについては、当社ホームページをご覧ください。

参照した  
ガイドライン

環境報告ガイドライン(2012年版)  
 [環境省]  
 環境会計ガイドライン(2005年版)  
 [環境省]

対象期間

2013年4月1日～2014年3月31日(実績データに関しては、2013年度を対象期間としましたが、活動内容については一部それ以前のもの、及び本書発行直近のものも含んでいます)

対象範囲

JR東日本とJR東日本グループ73社  
 なお、実績データに関しては、個別に記載している場合を除き、JR東日本が集計対象範囲となっています。

公表数値

公表数値については、端数処理により合計が一致しない部分があります。

注… 環境パフォーマンスデータの保証対象について

本報告書に掲載している環境パフォーマンスデータについては、その信頼性を担保するため、「KPMG あずさサステナビリティ株式会社」による限定的保証を受けておりますが、保証対象となっている情報を明確にするため、保証対象とした情報については「☆」を付しています。